【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和7年2月19日(2025.2.19)

【公開番号】特開2023-117656(P2023-117656A)
【公開日】令和5年8月24日(2023.8.24)
【年通号数】公開公報(特許)2023-159
【出願番号】特願2022-20342(P2022-20342)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/00(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　3/12(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/00　　Ｅ
Ｈ０４Ｎ　1/00　　Ｌ
Ｈ０４Ｎ　1/00　３５０
Ｇ０６Ｆ　3/12　３０４
Ｇ０６Ｆ　3/12　３５３
Ｇ０６Ｆ　3/12　３５６

【手続補正書】
【提出日】令和7年2月10日(2025.2.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
画像処理装置であって、
複数の機能のうち、原稿のセットが検知された場合に起動すべき機能をユーザ毎に設定する設定手段と、
前記画像処理装置を使用しているユーザが第１のユーザである場合に画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段で前記第１のユーザに対応付けて設定されている第１の機能を起動し、
前記画像処理装置を使用しているユーザが第２のユーザである場合に前記画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段で前記第２のユーザに対応付けて設定されている第２の機能を起動する
ように制御する制御手段と、
を有することを特徴とする画像処理装置。
【請求項２】
前記設定手段はさらに、原稿のセットが検知された場合に起動すべき機能に対する設定内容をユーザ毎に設定可能であり、
前記制御手段はさらに、
前記画像処理装置を使用しているユーザが前記第１のユーザである場合に前記画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段で前記第１のユーザに対応付けて設定されている第１の設定内容を反映して前記第１の機能を起動し、
前記画像処理装置を使用しているユーザが前記第２のユーザである場合に前記画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段で前記第２のユーザに対応付けて設定されている第２の設定内容を反映して前記第２の機能を起動するように制御する

ことを特徴とする請求項１に記載の画像処理装置。
【請求項３】
前記複数の機能はそれぞれ、複数のアプリケーションに対応することを特徴とする請求項１または２に記載の画像処理装置。
【請求項４】
画像処理装置であって、
原稿のセットが検知された場合に起動すべき所定の機能に対する設定内容をユーザ毎に設定する設定手段と、
前記画像処理装置を使用しているユーザが第１のユーザである場合に画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段で前記第１のユーザに対応付けて設定されている第１の設定内容を反映して前記所定の機能を起動し、
前記画像処理装置を使用しているユーザが第２のユーザである場合に前記画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段で前記第２のユーザに対応付けて設定されている第２の設定内容を反映して前記所定の機能を起動する
ように制御する制御手段と、
を有することを特徴とする画像処理装置。
【請求項５】
前記所定の機能は、実行可能な複数のアプリケーションのうち所定のアプリケーションに対応することを特徴とする請求項４に記載の画像処理装置。
【請求項６】
前記制御手段は、前記画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段でユーザ毎に設定されている機能に対応するアプリケーションを起動した後、起動したアプリケーションの機能を実行するように制御することを特徴とする請求項１乃至５の何れか１項に記載の画像処理装置。
【請求項７】
前記制御手段は、前記画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段でユーザ毎に設定されている機能に対応するアプリケーションを起動した後、起動したアプリケーションの機能を実行する際に用いる設定値を確認させるための画面を表示部に表示するように制御することを特徴とする請求項６に記載の画像処理装置。
【請求項８】
前記制御手段は、前記画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段でユーザ毎に設定されている機能に対応するアプリケーションを起動した後、起動したアプリケーションの設定画面を、前記設定手段でユーザ毎に設定されている設定内容が反映された状態で表示部に表示するように制御することを特徴とする請求項１乃至７の何れか１項に記載の画像処理装置。
【請求項９】
前記制御手段は、前記画像読取部に対する原稿のセットが検知された場合に、表示部に表示されている画面が所定の画面である場合には、前記設定手段でユーザ毎に設定されている機能に対応するアプリケーションを起動し、前記画像読取部に対する原稿のセットが検知された場合であっても表示部に表示されている画面が前記所定の画面でない場合には、前記設定手段でユーザ毎に設定されている機能に対応するアプリケーションを起動しないよう制御することを特徴とする請求項１乃至８の何れか１項に記載の画像処理装置。
【請求項１０】
前記設定手段はさらに、前記画像読取部に対する原稿のセットが検知された場合に、前記設定手段でユーザ毎に設定されている機能を、ユーザの操作による実行指示無しで実行するか否かを設定可能であることを特徴とする請求項１乃至９の何れか１項に記載の画像処理装置。
【請求項１１】
前記設定手段はさらに、前記画像読取部に対する原稿のセットが検知された場合に、前記設定手段でユーザ毎に設定されているアプリケーションを実行する際に用いる設定値を

確認させるための画面を表示部に表示するか否かを設定可能であることを特徴とする請求項１乃至１０の何れか１項に記載の画像処理装置。
【請求項１２】
前記設定手段は、原稿のセットが検知された場合に起動すべき機能を、１のユーザに対して１つ設定することを特徴とする請求項１乃至１１の何れか１項に記載の画像処理装置。
【請求項１３】
原稿のセットが検知された場合に起動すべき機能が既に設定されているユーザに対して、原稿のセットが検知された場合に起動すべき機能を設定する指示を受け付けた場合に、通知を行うことを特徴とする請求項１２に記載の画像処理装置。
【請求項１４】
前記通知は、既に設定されている機能を前記指示に応じて上書きするかをユーザに問い合わせる内容を含むことを特徴とする請求項１３に記載の画像処理装置。
【請求項１５】
原稿のセットが検知された場合に起動すべき機能は、前記画像読取部で原稿上の画像を読み取って生成された画像データを印刷する機能、前記画像データを外部装置に送信する機能、及び前記画像データを記憶装置に保存する機能のうちの何れかであることを特徴とする請求項１乃至１４の何れか１項に記載の画像処理装置。
【請求項１６】
前記画像読取部は、自動原稿送り装置又は原稿台を備えており、
原稿のセットが検知された場合とは、自動原稿送り装置又は原稿台への原稿のセットが検知された場合であることを特徴とする請求項１乃至１５の何れか１項に記載の画像処理装置。
【請求項１７】
画像処理装置の制御方法であって、
複数の機能のうち、原稿のセットが検知された場合に起動すべき機能をユーザ毎に設定する設定ステップと、
前記画像処理装置を使用しているユーザが第１のユーザである場合に画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定ステップで前記第１のユーザに対応付けて設定されている第１の機能を起動し、
前記画像処理装置を使用しているユーザが第２のユーザである場合に前記画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定ステップで前記第２のユーザに対応付けて設定されている第２の機能を起動する
ように制御する制御ステップと、
を有することを特徴とする画像処理装置の制御方法。
【請求項１８】
画像処理装置の制御方法であって、
原稿のセットが検知された場合に起動すべき所定の機能に対する設定内容をユーザ毎に設定する設定ステップと、
前記画像処理装置を使用しているユーザが第１のユーザである場合に画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定ステップで前記第１のユーザに対応付けて設定されている第１の設定内容を反映して前記所定の機能を起動し、
前記画像処理装置を使用しているユーザが第２のユーザである場合に前記画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定ステップで前記第２のユーザに対応付けて設定されている第２の設定内容を反映して前記所定の機能を起動する
ように制御する制御ステップと、
を有することを特徴とする画像処理装置の制御方法。
【請求項１９】
コンピュータを、請求項１乃至１６の何れか１項に記載された画像処理装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項２０】
コンピュータを、請求項１乃至１６の何れか１項に記載された画像処理装置の各手段として機能させるためのプログラムを記憶したコンピュータが読み取り可能な記憶媒体。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明の画像処理装置は、複数の機能のうち、原稿のセットが検知された場合に起動すべき機能をユーザ毎に設定する設定手段と、前記画像処理装置を使用しているユーザが第１のユーザである場合に画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段で前記第１のユーザに対応付けて設定されている第１の機能を起動し、前記画像処理装置を使用しているユーザが第２のユーザである場合に前記画像読取部に対する原稿のセットが検知されたことに基づいて、前記設定手段で前記第２のユーザに対応付けて設定されている第２の機能を起動するように制御する制御手段と、を有することを特徴とする。